

環境・健康・安全(EHS)に関するグローバルポリシー

目的

環境、健康、安全(Environment, Health, and Safety: EHS)に確固たる基盤を築くことは、世界中の患者さんの健康に貢献するタケダのミッションの礎です。私たちは、EHS のすべての面においてベスト・イン・クラスを目指します。タケダには、世界中の従業員及び地域社会の方々の健康・安全を守り、事業活動が環境の持続可能性におよぼす影響を最小化し、プロダクトステewardシップ(化学物質の総合安全管理)を一層向上させる責任があります。本ポリシーは、これらを実践するためのタケダの原則を定めることを目的としています。

適用範囲

本ポリシーは、タケダの取締役、従業員、業務受託業者、及び子会社・関連会社などに等しく適用されます。本ポリシーにおいて「タケダ」という用語を使用する場合は、これらすべての当事者を含むものとします。

基本原則

- **主要責務**

タケダは、人々の健康維持、安全確保、環境保全、製品の安全な取り扱いの確保が主要な責務と考えています。私たちは、研究、開発、製造、販売、廃棄などすべての事業活動を通じて、健康、安全、環境保全、プロダクトステewardシップを最優先します。

- **コンプライアンス**

タケダは、すべての関係法令を遵守するとともに、労働安全衛生、環境保全に関するベストプラクティスの実践と基準の適用を行います。

- **役割と責務**

EHSに関する各取締役及び従業員の役割及び責務については、EHS マネジメントシステムにおいて規定します。タケダは、健康、安全、環境パフォーマンスを継続的に改善するために、EHS 基準の遵守及び進捗状況のモニタリングを徹底します。

- **意識の醸成**

タケダは、健康、安全、環境に配慮した持続可能な職場文化の醸成を図ります。タケダは、このミッ

ション達成に必要な知識及びスキルの修得に全力で継続的に取り組みます。

- **コミュニケーション**

タケダは、環境保全及び労働安全衛生に関する社会的責任を果たすため、職場安全衛生委員、地域社会の方々、サプライヤー、顧客をはじめ、様々な社内外のステークホルダーとのコミュニケーションを積極的に推進します。

一般原則

タケダは、EHS の取り組みをタケダのすべての事業活動で展開し、人々や環境に対する潜在的危険性を特定し、未然に防ぎます。

環境保全

タケダは、以下の各項目を含む取り組みの実施を通じて、すべての事業活動において、環境の持続可能性を確保します。

- **環境影響**

すべての事業活動に起因する環境への影響を特定、精査し、最小限に抑えます。

- **廃棄物管理**

4R 原則 (Reduce: 発生抑制、Reuse: 再使用、Recycle: 再生利用、Recover: 回収) を実践し、適切な分別処理を行います。

- **省エネルギーと CO2 排出削減**

地球温暖化を防ぐために、効率的な資源利用を推進します。

- **水資源の保全**

効率的な水利用と、適切な排水管理を推進します。

- **環境対策技術**

利用可能な最善の技術を用いて、環境負荷の低減に努めます。

- **生物多様性保全**

生物多様性保全の観点から事業活動の見直しを行います。

- **グリーン購買**

環境に配慮した調達を優先的にを行います。

- **環境事故**

重大な環境事故は、グローバル危機管理ポリシーに基づきグローバル危機管理委員会に直ちに報告するとともに、GMS 環境安全管理室(コーポレート EHS)に報告します。

職場の安全衛生, 事故防止

タケダは、以下の各項目を含む取り組みの実施を通じて、職場の安全衛生活動を推進し、職場環境の改善と労働災害の削減に努めます。

- **職場組織**

整理整頓を実践し、職場環境を継続的に改善します。

- **安全運転**

交通事故と従業員の車両関連災害を防ぐため、安全運転プログラムを推進します。

- **エルゴノミクス(人間工学)**

快適な職場環境を提供し、肩こり・腰痛などの症状を軽減します。

- **有害物質管理**

適切な工学的対策、管理的対策の実施、保護具の使用によって、有害物質からの曝露を防止します。

- **事故報告**

事故を報告のうえ、速やかに調査を実施し、再発防止策を講じます。

- **リスク評価**

危険性の高い作業について安全面を調査し、関連リスクを最小限にします。

- **健康管理**

潜在的な健康リスクを調査し、健康管理のための活動や健康診断に参加します。

- **緊急対応**

リスク評価に基づき緊急対応手順を定め、自然災害や不測の事態に備え、定期的に緊急対応訓練を実施します。

プロダクト stewardship

タケダは、製品ライフサイクルのすべての段階において、健康、安全、環境への影響を評価し最小限にします。

コンプライアンス

本ポリシーの遵守状況は、現在おこなわれているすべての事業活動ならびに企業・事業所買収の取引完了前の段階においても、モニタリング及び監査の対象となります。

2017年4月1日